

2015 明治安田生命 J2 リーグ
第 2 5 節

vs. ジュビロ磐田

7/22 19:00 kick off
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

2015J2

■順位表■第 2 4 節

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績（岐阜から見て）

1	大宮	55p	+28	42	14	H●
2	磐田	47p	+15	38	23	AO
3	金沢	40p	+12	31	19	H● AΔ
4	C大阪	38p	+11	35	24	H●
5	千葉	37p	+9	32	23	A●
6	東京V	37p	+4	27	23	A● H●
7	福岡	37p	+1	31	30	AΔ
8	横浜FC	35p	-7	23	30	A● H●
9	長崎	34p	+6	26	20	H●
10	札幌	34p	+4	27	23	H●
11	北九州	32p	-5	30	35	A●
12	群馬	32p	-8	23	31	HΔ
13	愛媛	31p	-5	23	28	HO
14	岡山	30p	0	23	23	A●
15	讃岐	30p	-2	18	20	HO
16	熊本	26p	-8	22	30	AO
17	水戸	25p	-5	22	27	HΔ
18	徳島	25p	-5	21	26	A●
19	京都	25p	-9	26	35	HΔ
20	栃木	23p	-10	22	32	H●
21	大分	22p	-8	22	30	A●
22	岐阜	20p	-22	24	46	---

次回HomeGame

第28節 vs. ロアッソ熊本
8/8(土) 19:00
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場


本庄工業株式会社
<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院
岐阜市加納新本町1-23
tel: 058-273-8998

ALADDIN
何も無い店だけど..
心の花が咲く..
何も無い店だけど..
心 癒される..
忘れかけていた喫茶店がある
岐阜市昭和町 3 丁目(木ノ本公園東)

today's guest : ジュビロ磐田

2014 J2 18勝13分11敗 勝ち点67:4位

直近の対決と結果	
2015/06/21	J2 - 19節@ヤマハ
磐田 2-3 岐阜	
高木和道、難波宏明x2 scored.	

ここ 3 試合の公式戦の結果		
FC岐阜		ジュビロ磐田
2015/07/18	J2 - 24節@石川西部 金沢 1-1 岐阜	2015/07/18 J2 - 24節@ヤマハ 磐田 1-0 千葉
2015/07/12	J2 - 23節@長良川 岐阜 0-1 横浜FC	2015/07/12 J2 - 23節@栃木グ 栃木 0-2 磐田
2015/07/08	J2 - 22節@長良川 岐阜 0-2 東京V	2015/07/08 J2 - 22節@ヤマハ 磐田 1-1 讃岐

●2015年J2リーグ後半戦の2戦目となる、7/12(日)第23節・ホームでの横浜FC戦。FC岐阜は第2ウィンドーにて獲得した#34DF渡邊将基、#39MF風間宏矢を早速スタメンに起用して勝利を目指したが、またしても守備の隙を突かれて前半に失点。後半には攻勢に出てシュート数では上回ったが、またしてもゴールを奪えず、中3日のホーム連戦を連敗。3連敗を喫し、ついに順位は最下位(=J3自動降格圏)に落ち、ゴール裏のサポーターからは怒りの声があがった。これに選手たちが奮起したのか、続く7/18(土)第24節・アウェイでの金沢戦では、3位の金沢を相手に後半ロスタイム最後のセットプレーで同点に追いつき、価値あるドロー・勝ち点1を手に入れた。残留争いをしている他のチームが勝利したので、残念ながら勝ち点差としては離されてしまい、勝ち点差3までには20位(栃木)まで、6差には16位(熊本)までが入る状況だ。しかし、まだ悲観する状況ではない。これまでの(2012年から3年間の)J2残留争いで、第24節を終えた時点で最下位との勝ち点6差に16位までが入っていたことはないし、また最下位が勝ち点20を得ていたこともない(さらに言えば、2013年第24節終了時、岐阜の勝ち点は18で最下位、降格した鳥取は勝ち点24で17位だった)。まだまだ、ここからFC岐阜が盛り返すことは十二分に可能だ。選手たちには、危機感を持ちつつ、しかし悲壮感を持たずに、目の前の1試合1試合を全力でひたむきに戦って、勝ち点を積み上げて欲しい。それが、最後にはチームの残留を決める結果に繋がるのだと信じたい。さて、今節の対戦相手は現在2位のジュビロ磐田。かつては“J史上最強”を誇り、昨年にはJ2反則級の戦力を持ちながらも何故か勝ちきれずにプレーオフに回り、ここでも敗れて、今年は2年目のJ2シーズンを雪辱に燃えているチームだ。今シーズンも、降格してきた(首位の)大宮には勝ち点差を空けられているが、3位以下にも勝ち点差を空けて大宮を追撃している状況だ。戦力も、昨年よりは選手の放出を余儀なくされているが、それでも#5駒野友一、#22松井大輔、#19伊野波雅彦と日本代表経験者が名を連ね、他にも才能ある選手が豊富に揃っている。また、元イングランド代表の#8FWジェイは現在10得点で得点ランキング2位。前節の千葉戦でも決勝ゴールを決めて調子を上げている。まずは彼に仕事をさせないよう、岐阜のDF陣には身体を張って守りきって貰いたい。(他には岐阜の#14太田圭輔と磐田の#9太田吉彰との“兄弟対決”や、岐阜の#1川口能活や磐田の#34中村祐輝の“古巣対戦”にも期待したいが、これらの実現性は薄いと思われる。) 岐阜の磐田戦の成績は1勝2敗4得点9失点。昨年は2試合とも惨敗したが、今年は6/21(日)アウェイ第19節に、2点差を逆転して3-2の劇的な勝利をヤマハスタジアムで納めることができた。この時の良いイメージをもって岐阜の選手には戦って欲しいが、名波浩監督率いる磐田の選手たちも(そして磐田サポーターも)リベンジに燃えて長良川に乗り込んでくるだろう。なにより、その試合で3アシストを決めた#33レオミネイロは残念ながら負傷欠場中だ。厳しい試合になるのは間違いないが、ホーム3連敗は僕らも見たくない。再び#24FW難波宏明が磐田のゴールを揺らして歓喜に沸くシーンを見たいものだ。その為には、僕らは再び最後まで勝利を信じて選手を鼓舞し、拍手と声援でホームスタジアムの素晴らしい雰囲気をつくりだすことが必要だろう。平日ナイターかつ中3日と苦しいコンディションだが、ヤマハスタジアムの歓喜を再現するため、最後まで応援しよう。(ささたく)

「いらっやいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
gidaidohri@
hotmail.co.jp

【第23節】岐阜0-1 横浜FC

●陸上併用開催のため開門時間が遅くなっているとはいえ、「聲の形コラボマッチ」ということもあってか、かなり早い時間からスタジアムにお客さんが集まった長良川。(あいにく僕は読んだことはないのですが、かなり有名な作品なんですね。熱心なファンがグッズ売り場に長蛇の列を作っていました。アニメ化もされると聞きましたし、これからチェックしてみます。)あるいは“カズ効果”(今年も「来る来る詐欺」でしたが…(苦笑))なのか、7,532名の観客で埋まったスタジアム。これで岐阜の勝利で終われば…とか興行的な目線で考えてしまうのは、古くからの岐阜サポの悪い癖(哀しい習性?)かもしれません(苦笑)。それなのに…前半の入りがよくなって。確かに当日は蒸し暑くて、ナイターとはいえ18時キックオフで暑さがまだ残ってて、だから「前半は抑え気味に入って、後半に勝負をかけるのかな?」と。それも納得の戦術だと思ったんだけど、だったら相手GKのロングフィードから、「へっ! ?」って思う間もなく失点した、あの軽い守備はしちゃいけないですよ…(溜息)。

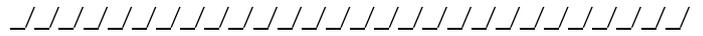
後半には(ラモス監督の檄が飛んだのか)攻勢に出たけれど、最後のところが崩せない。#39MF風間宏矢には期待したいけれど、いかんせん連携不足。やっぱり縦に突破できる力を持ってて#24難波との連携も向上していた#33レオミネイロの欠けた穴は大きいのか…と痛感せざるを得なかった。

試合終了、そして最下位転落。激しいブーイングの中、ゴール裏の一部サポと選手の一部が何か話をしたようだけど、僕は内容を知らないのでコメントできない。僕が言えるのは「まだ、これからだ」って思うしかない」ってことかな。幸か不幸か(苦笑)、J2からの降格制度ができてから、昨年以外は3年連続で残留争いを繰り広げて、その度にくぐり抜けてきた。その経験値が、幸か不幸か(苦笑)僕ら岐阜サポにはある。楽観視はしちゃいけないけれど、悲観視もしちゃいけない。僕はそう思って今後も応援します。だから勝利を!勝ち点3を!と選手には強く求めたいです。

(ささたく)

●「何にも残らない試合。」語弊があるかもしれないけど、オブラートにもくるまらず言ってしまうとそんな感想。日曜のナイト・ゲームに、予想以上(自分の中では、です。念のため)に集まってくれた観客に何か残ったかどうか。難波のシュートが惜しかった。3回ほどあった決定機に一本でも決まっていれば。系治のトゥーキックもあとちょっと。そして、献身的に上下動を繰り返していた阿部ちゃんの長いパス&ゴー。意表を突いたゴール前への進入。見ていた系治も素晴らしかった。後半から入った泰輔も持ち味を發揮していた。大きなサイドチェンジからチャンスを演出してくれた。総括すると「後半はよかった」。シュート数も決定機も横浜を上回っていた。だけど、結局何にも残らなかった。残念でならない。ただ、ただ残念でならない。決勝点となったのは、相手GKからのタテポンひとつ。失点の形が軽すぎた。あれで、すべてのがんばりが無になってしまう。もったいなさすぎで悔しいよ。これで3連敗。前期にとんでもなく衝撃的な逆転負けを喫した東京と横浜には一矢も報いることなく零封負け。あの磐田戦の逆転勝利が生かせなかった。そして、再び最下位転落という現実。得失点差はダントツ。かなりキツイハンデをしょっての後半戦になる。残り19試合。あと19試合しかない、なのか。まだ19試合ある、なのか。例年なら残留ラインまで、あと勝ち点21くらい?5勝6分8敗ならギリギリ。いかにも、敗戦が多すぎた前半戦。勝てるハズの試合を、いくつか落としたのは痛すぎた。だから、これからはいかに負けそうな試合を引き分けに持ち込むか。順位の近いクラブとの差は、やはり引き分けの数。いろんな場面で、どれだけガマンができるか?そこが分かれ目になりそうな気がする。これは、今ができていないという意味ではなく、今後は今まで以上の集

中力、意思疎通が必要になるということだ。プレッシャーはあるだろう。でも、それはどのクラブもあるだろう。昇格圏のクラブも、残留争いを繰り広げるクラブにも。フロントも出来る範囲で補強を進めてくれている。あとは、選手のパフォーマンス。それを支え、後押しするサポーターの声。横浜戦の試合後、ゴール裏で高地とコールリーダーのやり取りがあったようだ。選手の気持ち、サポーターの思い。双方がそれぞれを声に出し、その形がいい結果をもたらしていくようにしたい。お楽しみは、まだまだこれからだ!(ぐん、)



7/20 現在の、J3 順位表。

●残念ながら今年も「下部リーグ」順位表が『岐大通』に登場することに。しかも、今年は梅雨明け早々から、です。今季のJ3リーグが奇数チームで行われているため、消化カード数が揃っていません。上位8チームを掲載しました。

自動昇格	1	山口	19 試合	48p +28	57	19	●申請中
入替戦	2	町田	20 試合	42p +19	29	10	★保有
	3	長野	19 試合	40p +11	24	13	★保有
	4	相模原	20 試合	39p +11	33	18	
	5	琉球	20 試合	28p +1	23	22	(○申請?)
	6	鳥取	19 試合	27p +4	20	19	(☆保有)
	7	福島	19 試合	27p -8	23	28	
	8	富山	19 試合	24p -7	18	18	★保有

いろいろ調べてみたのですが、今年6月に締め切られた来年度のJ2ライセンス申請を行ったと明らかにされているのはレノファ山口のみでした。町田ゼルビア、長野パルセイロ、カタレ富山は現時点でJ2ライセンスを保有していますし、来年度に関して継続しないという情報は今のところありません。ガイナレ鳥取は、「経営上の問題」として今年度保有しているJ2ライセンスについて来年度は申請しないと発表しています。SC相模原、福島ユナイテッドはホームスタジアムがJ2基準を満たしていないため、J2ライセンス申請をしていないはず。FC琉球は県総合陸上競技場がJ2規格への改装を終えましたが、J2ライセンス申請を行ったというプレスリリースは見つけれませんでした。

J2、J3の入れ替えについては、J3側のJ2ライセンス交付状況が大きく影響します。

●J3の1位、2位がともに来年度のJ2ライセンスを保有している場合

→J2の最下位は自動降格、J2の21位はJ3の2位と入替戦に臨む(昨年度がこのパターンでした)

●J3の1位のみが来年度のJ2ライセンスを保有している場合

→J2の最下位は自動降格、J2の21位は残留

●J3の2位のみが来年度のJ2ライセンスを保有している場合

→J2の最下位はJ3の2位と入替戦に臨む、J2の21位は残留(一昨年度がこのパターンでした)

●J3の1位、2位がともに来年度のJ2ライセンスを保有していない場合

→J2とJ3の入替は行われぬ。

9月末に来年度の各クラブの認可ライセンスが発表になります。「レノファ山口にJ2ライセンスが交付されるか?」が大きな鍵となります。

今後、『岐大通』ではFC岐阜のJ2残留が決まるまで、J3情報を掲載していきます。(編集人:吉田铸造)

【第24節】金沢1-1 岐阜

●シーズン前半は初昇格ながら快進撃で周囲を驚かせたが、最近では随分と研究されてきたのか、徐々に勝てなくなってきている…っていうのが、僕の金沢の印象。それでも負けなくて勝ち点1をしっかりと積み上げ続けているんだから、やっぱり4年間、森下監督に指導されてきて経験値・積み上げのあるチームは強いなあ…と思ったりする（そういえば、森下監督はずっとインカムでスカウティングしてるシーンばかり映る気がしてます）。

閑話休題。前節の反省とばかりに前半から攻勢をかける岐阜。それは望ましいことだし惜しいシーンもあるんだけど、どうしてもゴールが決まらない。最後のワンプレーの精度が足りないと言えいいのか、あるいはシュートを決めきる気迫が足りないと言えいいのか…。基本的にウチはサイド攻撃で、それ自体は悪くない（というか、僕はサイド攻撃好きなんですけど（笑））けれど、サイド攻撃って「中央に相手の選手が集まっているから手薄なサイドから攻め上がろう」って戦術でしょ？なのに、相手に読まれてるサイドを、ゆっくりと攻めても（狭いサイドを囲まれて）なかなか突破できないんじゃないのかしら…（溜息）。中央突破や、サイドチェンジも織り交ぜてこそサイド攻撃が活きると思うんですけど、そこら辺は練習していないのかしら…（溜息）。

そうこうしてるうちに、金沢の十八番「堅守からのショートカウンター」が発動。しかも“また（岐阜県出身の）佐藤和弘か…”って思いをさせられる失点。仮にも相手の10番つけてる選手がペナルティエリア内にいて、どうしてマークが外れて、#21 GK 太田岳志が弾いたボールをフリーで押し込まれてしまうかなあ…（溜息）。まあ岳志にもシュートキャッチして欲しいシーンではあったし、オフサイドトラップを仕掛けようとして意思疎通が出来ていなかったようにも見えるけれど。守備陣の意思統一が（残念ながら）出来ていない、そしてそれが今年の失点の多さの理由の一つなのだ、改めて痛感させられるシーンだった。

後半も金沢の守備ブロックは堅く、また岐阜の攻撃を研究されているようで、なかなかチャンスを作れない。焦りばかりで時間が過ぎてゆき、このまま（#15 ヘニキのヘッドもあったけど）今節も無得点で終わってしまうのか…と思い始めた後半ロスタイム。最後のセットプレー、ゴール前での競り合いでこぼれた球を#6 MF 高地系治が身体を寝かせながらの鋭いボレーで枠に飛ばし、弾かれたボールを#3 DF 高木和道が最後に押し込んで劇的な同点ゴール！！…って、何度も録画を見直してるんですけど、直接にはボールが見えてないんですけど、これってボールがゴールラインを割ってるのを相手GKが掻き出してるように（つまり高地のゴールに）見えるんですけど…まあ得点が認められたからいいのかしら（苦笑）。

最後の最後で劇的な同点弾。アウェイで貴重な勝ち点1。それは素晴らしい結果だけど、これに満足しちゃいけない、とも思う。失点を減らし、攻撃に厚みを持たせていかないと、シーズン後半に勝ち点を積み上げていくことは出来ない。今回ののは、今後のチームに上昇のきっかけを与えるための勝ち点1だと思いたい。（ささたく）

●ごめんなさい。最後まで信じきれませんでした。アディショナルタイムに入り、岐阜側のコーナー付近で時間稼ぎされた時点で「万事休す。さすがに、これは厳しいか？」と思い、それでもセットプレーを獲得してからシュートまでは声を出せたけれども、そのシュートが金沢のGKの腕に収まった。そう思った時には、申し訳ないが両手が膝につきかけてた。なのに……。ウチの誰かが左足を振った。そしたら、ボールがネットに跳ね上がった。でも、そのネットの揺れを、何が起こったのかを理解するまでに、ほんの一瞬、間が空いた。

もちろん、すぐに言葉にならないような絶叫とともに周りの仲間と抱き合い、ハイタッチを交わしてた。でも、ホント、真剣にわからなかったんですよ。いったい、何が起こったのか、が（苦笑）。

ただ、悔しいけれど、そんな風に追い詰められるくらい金沢が強かった。金沢に余裕を持たれ、ウチの攻撃にも慌てず対処されていた。それは個々の強さというよりも、選手同士の意思疎通が取れていた。いわゆる、組織としての形、信頼が出来上がっているんだな、と感じさせられた。本当に、悔しいんだけどね。

前半の入りからしばらくはウチのペース。徐々に金沢に押し戻された時間帯もあったけれど、イーブンのままハーフタイムを迎えるのは悪くない。そういう考えがアタマをよぎった時に金沢の先制点が決まる。その瞬間のゴール前。金沢の選手が多かったように見えたのは気のせいかな？いったい、どこから湧いてきた？ってくらいに。ゴール裏から見ていた自分にも衝撃的だったけど、ウチの選手にとってもダメージは大きかったのではないだろうか。それほどインパクトがある時間帯だった。

そんな流れの中での同点弾。起死回生。今夜使わなければ、いつ使う？それぐらいは言わせてもらいたいぐらいの、ギリギリの同点劇。今季初だろ…。いや、群馬戦があったか。スイマセン。でも、衝撃度というか、興奮の度合いはこの試合の方が圧倒的。「何も残らない試合」を「価値のある試合」「何かを残せた試合」に引き上げた選手達の気持ちや姿勢には最敬礼！

いずれにせよ、この試合はちょっとバテました。雨上がりで心配してた蒸し暑さは全くなく、涼しい夜で助かりました。初めての場所なんで久々にスタグルを堪能。どれも美味しかった。来年も楽しみたいんですが条件がいくつか（苦笑）。

ただ、こうやってアウェイのスタジアムと比較すると、やっぱり素晴らしいですよ、長良川の屋台村&ボランティア・スタッフ！特に、ビールのコスパは良心的すぎwww。大切にしていかなきゃいけませんね、こういう部分。

（ぐん、）

【ユース】G1 リーグでの戦い

●我らがFC岐阜ユースU-18（以下FC岐阜ユース）は現在G1リーグに参戦しています。7月11日に第7節帝京大可見B戦、7月18日に第8節岐阜工戦が行われましたが、帝京大可見B戦は1対3で敗戦、岐阜工戦は1対1の引き分けでした。これで1勝3分4敗で勝点6で（11日は雨天延期の試合もあった為）暫定8位となりました。次節は前半最終戦となる第9節中京高校戦（関商工グラウンド）が7月25日（土）12時30分KOで行われます。もしよければ応援に行っておいて下さい。

頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！（シュナ）

※試合会場・時間は岐阜県サッカー協会やチームの公式サイトでご確認下さい。

